**ＥＳＤＧｓ通信　２３５号【ＤＸで主体的な学びは実現できるか】**手島利夫

　いつもお世話になっております。

インフルエンザが猛威を振るっているようですが、皆様いかがお過ごしですか。

　令和６年１２月２５日付で、中央教育審議会諮問が出されました。

「質の高い、深い学びを実現し、（授業改善に直結する）分かりやすい学習指導要領に在

り方」を中心に問われているのだと読めます。（資料１－２の【主な審議事項①】より）

「不確実性が高まり、激しい変化が止まることのない時代を迎え、自らの人生を舵取りす

る力を身に付け、どう生きるか自己決定していかなくてはならない時代が来ているにも関

わらず、学ぶ意義を十分に見いだせず、主体的に学びに向かうことができていない子ども

の増加や、習得した知識を現実の事象と関連付けて理解すること、概念としての知識の習

得や深い意味理解をすること、自分の考えを持ち、根拠を持って明確に説明すること、自

律的に学ぶ自信がある生徒が少ないこと等、学習指導要領の理念や趣旨の浸透は道半ばで

あり、また、デジタル学習基盤の効果的な活用は緒に就いたばかりである。（資料１－２

の【子供たちを取り巻くこれからの社会の状況・顕在化している課題①②③】より）

**初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について（諮問）**

<https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/mext_00003.html>

　このような諮問が示される中、東京学芸大学竹早地区附属学校園の公開研究会の案内が

届きました。そこには、

「本研究は、東京学芸大学の産官学連携プロジェクト『未来の学校 みんなで創ろう

PROJECT』の一環として取り組むものです。本年度は昨年度の『共創』に関する成果をも

とに、子どもの主体性を支える手だてに着目して、未来を切り拓く子どもの主体性及びそ

れに関わる力を育む教師の手立てと主体性を発揮する子どもの姿を研究成果として発表し

ます。」

と示されています。そして、よりよい未来を拓く子どもの主体的な学びを求めて、主体性

を支える手立ての焦点として「個別最適化部会」４件，「教育のＤＸ部会」１７件、「社

会との共創部会」２件の子どもの思いに寄り添った保育・活動・授業のあり方を提案して

くださるようです。

　従来のご研究の積み重ねの上に「主体性を支える手立て」をご提案いただけるというこ

とです。中央教育審議会からの諮問が示される中、日本の学校教育におけるリーダー校と

して、東京学芸大学竹早地区附属学校園様がどのような学びをお示しいただけるのか興味

は尽きません。私自身は、教育のＤＸ部会のお取り組みが子どもさんたちの主体的な学び

をどのように活性化させるのか、ＤＸだけで主体的な学びは成立しないと思いますが、ど

のような学習過程に位置付けられているのか、それが本当に主体的な学びと言えるのか等

に興味を持って参加させていただきたいと思っております。

　教育関係者への限定された公開とのことですが、研究会について、皆様にも共有させて

いただき、中央教育審議会の答申に向けたあるべき方向性についてご一緒に考えていきた

いと思い、お知らせいたします。

[竹早地区連携教育研究会](https://sites.google.com/view/mirainotakehaya2024/)　<https://sites.google.com/view/mirainotakehaya2024/>

* 追加のお知らせです。

横浜市教育委員会主催の「横浜市ＥＳＤ推進コンソーシアム交流報告会」も、同日に開

催されるとのことです。午前に児童生徒の部、午後に教員研修の部があるそうです。

以前の同市の教育施策では**「学力向上のための・・・」**からどうしても抜け出せなかっ

たのでしたが、今回2022～2025の教育振興基本計画の「施策の目標・方向性」では、

「横浜が今まで取り組んできた新学習指導要領に基づく教育実践と、最先端の ICT のベ

ストミックスにより、児童生徒の主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善を

推進し、 その結果、**『一人ひとりの資質・能力の育成』**を図ります。」

と明確に示され、ＥＳＤの本質に向かった取り組みが進められてきているのではないかと

思われます。この交流報告会で価値ある学び合いが進むことを期待しております。

[【1月25日開催】(1/22申込締切) 2024年度 横浜市ESD推進コンソーシアム交流報告会 – ユネスコ未来共創プラットフォーム](https://unesco-sdgs.mext.go.jp/6058)

　　　　　　　　　　　　　「ＥＳＤ・ＳＤＧｓ推進研究室」室長　手島利夫

　　　　　　　　　　　　URL＝https://www.esd-tejima.com/

　　　　　　　　　　　　事務所：〒130-0025　東京都墨田区千歳1－5－10

　　　　　　　　　　　　　　　　　　📞＝ 03-3633-1639 090-9399-0891

 Mail= contact@esdtejima.com

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**

【参考】

ＥＳＤＧｓ通信は、手島利夫が名刺交換させていただいた方に配信している不定期なメル

マガで、文科・環境・外務など関係省庁75名、大学・研究機関等180名、教員、教育行政、

政治家、企業等も含めた関係機関も含め、約1900名様に配信中です。

contact@esdtejima.com　にメールでご連絡いただければ、登録及び削除をいたします。

よろしくお願いいたします。